

市民フォーラム「伊予市のまちの将来 & 文化施設を考える-2」

2012年8月11日（土曜日）

コミュニティの再生に向けて



sample



sample

■ 場 所 伊予市中央公民館 2階会議室

■ 講演会 午後2時～3時30分

講 師 延藤安弘氏

「市民参加による公共建築の組み立て方」

岡崎市 図書館交流プラザ(リブラ) 総合コーディネーター
市民参加で基本設計・実施設計・管理運営計画

■ ワークショップ 午後3時45分～4時30分

「みんなでよってたかって考える文化施設とは」



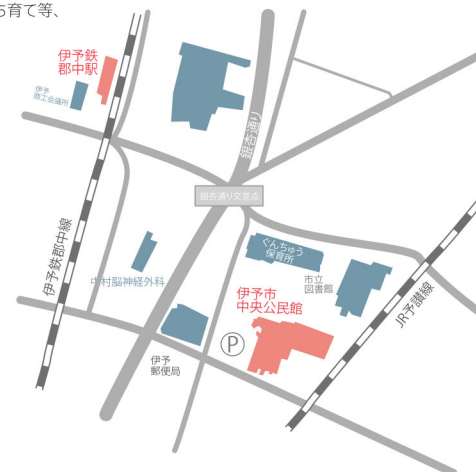
延藤安弘 profile

1960年 北海道大学工学部建築学科入学
1964年 同大学を卒業し、京都大学大学院に進学、西山卯三に師事。京都大学大学院博士課程中退
1967年 京都大学工学部助手 1976年 工学博士授与
1985年から、熊本大学工学部に赴任し、その後名城大学、千葉大学工学部都市環境システム学科教授を歴任
1981年から、京都市あじろぎ横丁、ユエコードなどで企画と実践。
1983年「絵本にみる住宅と都市のつながりに関する研究・啓蒙」で都市計画学会石川奨励賞
1990年 日本建築学会賞論文賞受賞
1995年「もやい住宅Mポート熊本」が、日本建築学会作品選奨に
1997年から、世田谷まちづくりセンター及び同ファンドの設立に関わる
2000年 わろうべの里(四街道市)ほか、一宮市や岡崎市等のプロジェクト
2003年から、特定非営利活動法人「まちの縁側育くみ隊」代表理事
2005年 愛知産業大学大学院造形研究科教授
2008年 名古屋錦二丁目「まちの会所」世話人代表
2008年 国立台湾大学客員教授
2010年 日本建築学会賞教育賞受賞
2011年 国立台湾大学客員教授
その他、まちの縁側GOGO、神戸市真野地区まち育て、武蔵野市公園緑町団地共同建替、高知赤岡町まち育て等、各地で数多くの地域づくり、まちづくり実践につとめる。

著書

計画的集団開発 学芸出版社 1979
こんな家に住みたいナ-絵本による住宅と都市 昌文社 1983
集まって住むことは楽しいな 鹿島出版会 1987
まちづくり読本 昌文社 1990
わが町発見-絵地図づくりからまちづくりへ 昌文社
まちは子どものワンダーランド 風土社 1998
「まち育て」を育む-対話と協働のデザイン 東京大学出版会
2001年 日本都市計画学会石川賞受賞
何をめざして生きる人や-人が変わればまちが変わる プレジデント社
対話による建築・まち育て 学芸出版会 2003(共著)
人と緑をはぐくむまち育て-まちづくりをアートする 萌文社 2005
私からはじまるまち育て-<つながり>のデザイン10の極意 風媒社 2006
びじゅある講談おもろい町人(まちなちゅ) 太郎次郎社エディタス 2006
「<http://ja.wikipedia.org/w/index.php?title=延藤安弘&oldid=42420829>」から取得

©せたがーや @setagayasya



主催：市民フォーラム2012「伊予市のまちの将来」実行委員会・伊予市文化協会・灘町宮内邸を守る会・えひめ地域づくり研究会議
後援：伊予市・伊予市教育委員会・(社)日本建築家協会愛媛地域会・(社)愛媛県建築士会伊予支部